第11号
堺すずめ踊り

仲囲巣連（なかいす）

円陣 ENGINE

平成29年　8月26日発行

仲囲巣連
仲間を囲んで
巣作りする
感謝 笑顔
ありがとう

【川邊さんの素晴らしい言葉　その1】

「練習は楽しく、笑顔でやる。
そして遊びの心も忘れずに。」

川邊さんのこの言葉はとても奥が深いと思います。エイジレスのナイスだからこそ通じる言葉ですね。
　だって「やらされている練習」の環境だったら、この言葉は「不真面目だ！」と誤解されます。
　エイジレスのナイスは「自らの責任と能力において自由で生き生きとした練習を行う」ことが信条です。
　これを言い換えると「自律」ですね。目的があって、そのために練習したいと集まる。短時間で集中する。これがナイスの練習環境です。
　ナイスでは「楽しく、笑顔で練習する＝真剣」です。遊びは「自主的」ですが、めちゃめちゃ「真剣」にやります。だから「楽しい」のです。

「遊びは真剣にやらなければ、面白くない」

ナイスはエイジレス、チームプレーを楽しむことで笑顔が生まれる

　「ナイスの練習は真剣そのものですよ。」このように他の祭連の方に言ったとしても、多くの方には信じてもらえないと思います。それは「遊び」や「笑顔」のとらえ方が大きく違っているのです。

　ナイスのみなさんはすでにご存じのことと思いますが、川邊さんは昔、幼稚園の先生でしたよね。そこで「川邊さんの言う遊びは子どもたちの遊び」だと気づけば本当の意味が分かります。みなさん、子どもたちの遊びをもう一度よく観て下さい。子どもたちはどれだけ真剣に遊んでいるか。鬼ごっこをどれだけ必死でやっているか。「遊びは真剣でなければ成り立ちません。」不真面目な鬼がいたら全然面白くないでしょう。だから川邊さんの言う遊びとは言い換えれば自発的に、真剣に役割を演じきることなのです。練習には最適な言葉だと思いませんか？
　またエイジレスの大事なことは経験者も「初心に帰って練習をする」ということです。私のいた空手道場には「初心生涯」という額があって、毎日道場に入るときにそれをこころに刻んで練習に臨みます。黒帯の先生方も、白帯の子どもたちも練習をするときは同じ気持ちになって「よろしくお願いします」の一言で始まります。年齢や経験年数は関係ありません。もちろん練習の終わりはお互いに相手に感謝して「ありがとうございました」です。川邊さんが年齢不詳にこだわるのを冗談で捉えるのか、本当は深～いととるのかは自由ですが、ナイスの私たちは深い面があることを知っておくことは大事です。
　だからナイスでは「チームワーク」と言う言葉を聞かないのではないでしょうか？それは「チームプレー」として川邊さんは理解しているからだと思います。ワークは仕事、プレーは遊び。どちらが楽しいか、どちらが自発的か、どちらが工夫するか、この違い、言うまでもないと思います。
　ナイスは「エイジレス」⇒「一人一人＝自律」⇒「遊び＝真剣」⇒「楽しい＝笑顔」⇒「感謝できる環境＝自然にありがとうと言える」と言う流れができています。だから川邊さんの言葉が深いのです。

仲囲巣連　事務局発行
編集者　大塚